

上北台駅北西地区のまちづくりに関するアンケート調査

問 1 ～ 問 3 回答者ご自身のことについておたずねいたします

問 1 年齢について、該当する番号を1つ選び、○で囲んでください。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 29歳以下 | 4. 50歳代 |
| 2. 30歳代 | 5. 60歳代 |
| 3. 40歳代 | 6. 70歳以上 |

問 2 「対象地区のゾーン区分図」の対象地区のうち、ご自身が土地・建物を所有、または居住、営業しているゾーンについて、該当する番号をすべて選び、○で囲んでください。

ゾーン①	▶ 1. 土地・建物を所有	2. 居住	3. 営業
ゾーン②	▶ 4. 土地・建物を所有	5. 居住	6. 営業
ゾーン③	▶ 7. 土地・建物を所有	8. 居住	9. 営業
ゾーン④	▶ 10. 土地・建物を所有	11. 居住	12. 営業
ゾーン⑤	▶ 13. 土地・建物を所有	14. 居住	15. 営業
ゾーンがわからない	▶ 16. 土地・建物を所有	17. 居住	18. 営業

※「営業」とは、店舗や事務所を構えている、田畑を耕作しているなど、居住以外で土地・建物を使用していることを指します。

問 3 問 2 で「居住」と回答した方は、その居住年数について、該当する番号を1つ選び、○で囲んでください。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 5年未満 | 4. 20年以上 30年未満 |
| 2. 5年以上 10年未満 | 5. 30年以上 50年未満 |
| 3. 10年以上 20年未満 | 6. 50年以上 |

問4 対象地区の現状についておたずねいたします

問4-1 「対象地区のゾーン区分図」の赤い破線で囲われた対象地区の現状について、どのように感じていますか。各項目について、該当する番号を1つ選び、○で囲んでください。

内 容	そう思う	ややそう思う	どちらともえない	あまりそう思わない	そう思わない
バスや鉄道（モノレール）など公共交通での移動がしやすい	1	2	3	4	5
自転車や徒歩での移動がしやすい	1	2	3	4	5
自動車での移動がしやすい	1	2	3	4	5
公共施設が充実している	1	2	3	4	5
公園や緑地が充実している	1	2	3	4	5
日常的な買い物がしやすい	1	2	3	4	5
医療施設や福祉施設が充実している	1	2	3	4	5
子どもから高齢者まで住みやすい	1	2	3	4	5
自然災害に強い	1	2	3	4	5
防犯性が高く安全・安心である	1	2	3	4	5

問4-2 「対象地区のゾーン区分図」の対象地区の現状について、あなたが感じるまちの特徴等があれば記入してください。

<記入欄>

問5 上北台駅北西地区周辺のまちの将来像についておたずねいたします

市が令和5年12月に策定した「まちづくりの方向性」において、下図のような「駅北西地区のまちづくりの方針」を示しております。

「駅北西地区のまちづくり方針」をご覧ください、ゾーン別の望ましいまちの将来像について、次のページからお答えください。

なお、お住まいのゾーンに限らず、ゾーン①～⑤の全てに回答をお願いいたします。

駅北西地区のまちづくり方針

ゾーン③：

3・5・20東大和武蔵村山線沿線地区

生活の利便性に配慮し、住宅、店舗、事務所等が立地する市街地の形成を図るため、沿道地域の用途変更を検討する

ゾーン②：

3・3・30立川東大和線沿線地区

後背地の住宅地との調和を図りつつ、沿道にふさわしい街並みの形成を図る

ゾーン④：芋窪街道沿線地区

生活の利便性に配慮した住宅、店舗、事務所等が立地し、みどりとの調和のとれた市街地の形成を図る

第七小学校

学校の建替え・統合や公共施設の集約により機能を複合化し、地域のコミュニティの拠点とする

下砂公園

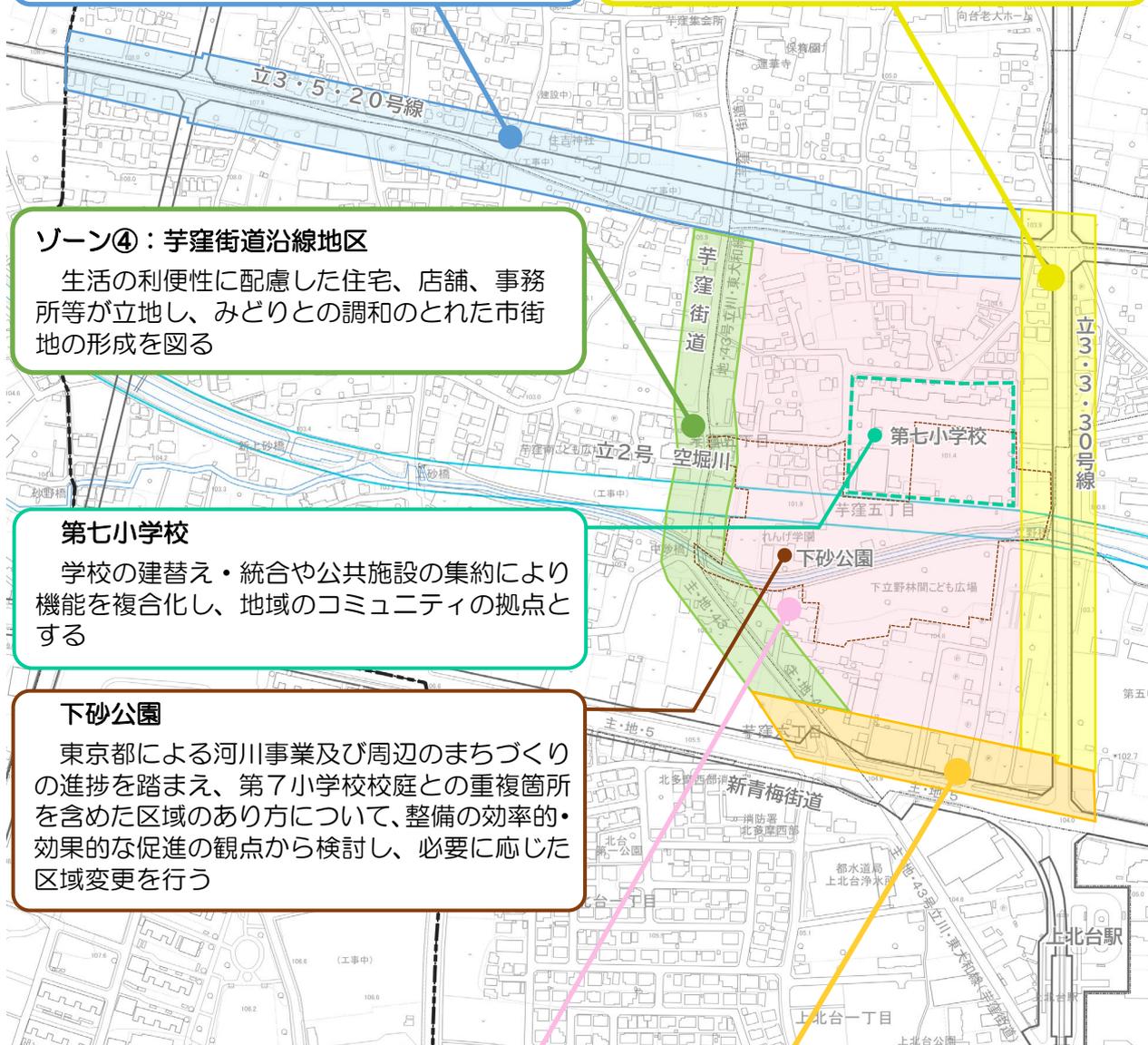
東京都による河川事業及び周辺のまちづくりの進捗を踏まえ、第七小学校校庭との重複箇所を含めた区域のあり方について、整備の効率的・効果的な促進の観点から検討し、必要に応じた区域変更を行う

ゾーン①：低層住宅地区

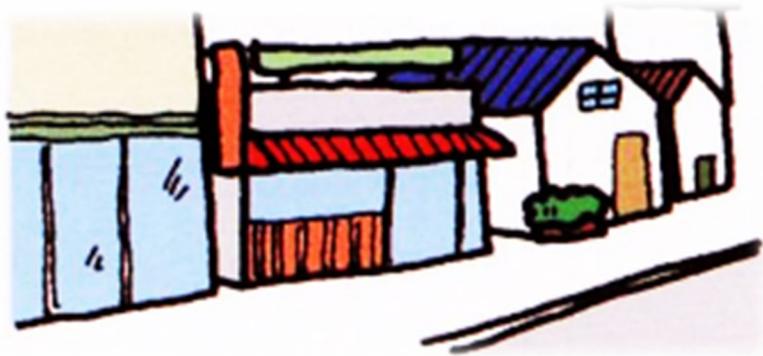
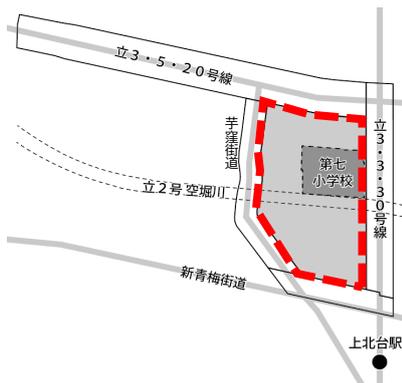
良好な住環境を保全し、公園・河川などのみどりと調和した低層住宅市街地の形成を図る

ゾーン⑤：新青梅街道線沿線地区

後背地の住宅地との調和を図りつつ、沿道利用型の商業・業務施設等が立地する市街地の形成を図る



ゾーン①：低層住宅地区 についてお答えください

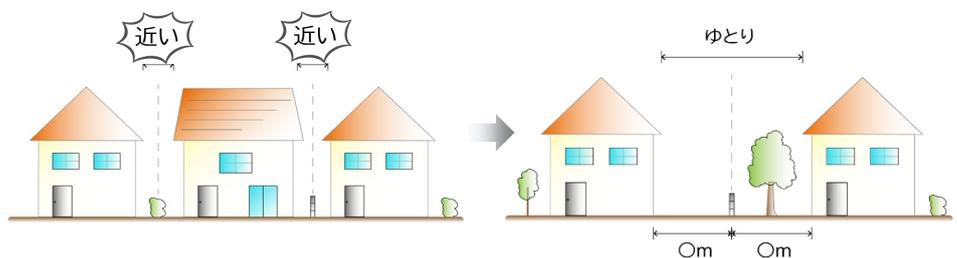


問5-1 『まちづくりの方向性』で示した「良好な住環境を保全し、公園・河川などのみどりと調和した低層住宅市街地の形成を図る」ために、どのようなことが重要だと思いますか。

各項目について、該当する番号を1つ選び、○で囲んでください。

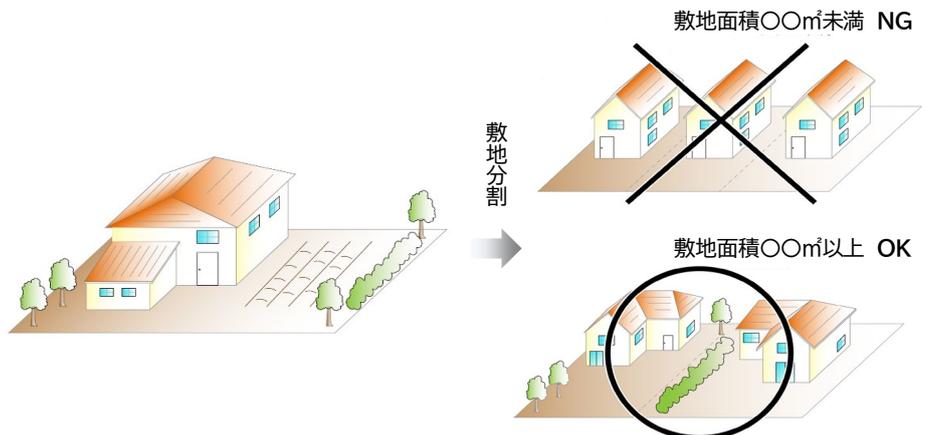
ア ゆとりある住環境にするため、隣地との敷地境界から、一定程度の距離を確保して建築物等を建てられるように規制する。(例：建築物は隣地境界線から0m離して建築する。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



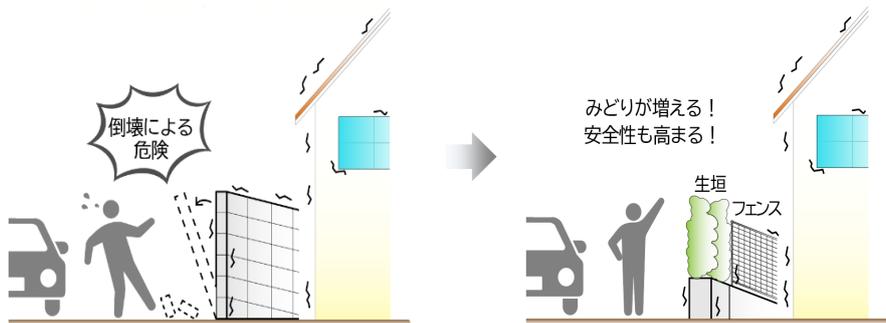
イ まちの防災性の向上やゆとりある良好な市街地環境を形成するため、敷地の細分化を防止するように規制する。(例：建築物の敷地面積は00㎡以上とする。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



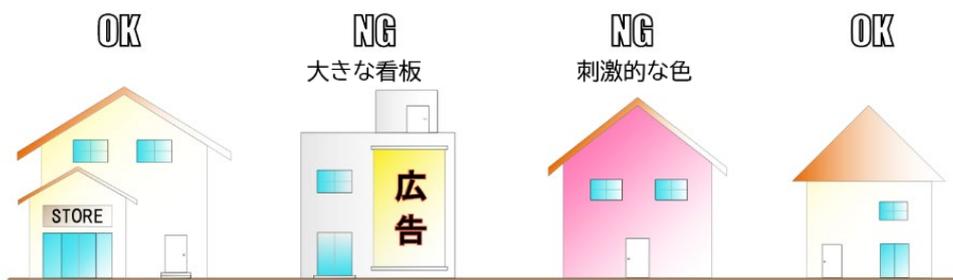
ウ 良好な住環境や震災時の安全性を確保するため、設置する垣・さくの構造を規制する。
 (例：ブロック塀の高さは0mまでとする。高さ0m以上は生垣やフェンスとする。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



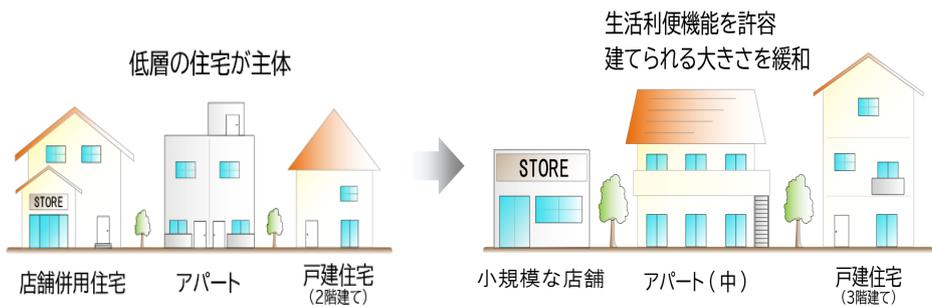
エ 周囲の環境との調和を図るため、建築物や看板等の色彩や大きさに配慮する。
 (例：大きな看板の設置を規制する。刺激的な色合いの建築物を規制する。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



オ 駅周辺に位置する特性を活かすため、建築物の用途や規模を緩和する。
 (例：小規模な店舗や中規模なアパートなどを建築可能とする。)

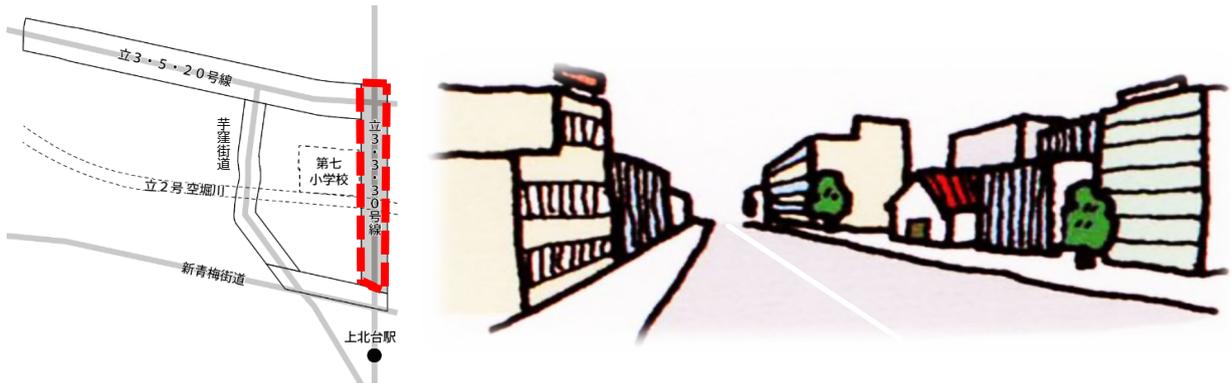
1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



その他、重要であると思うことがあれば記入してください。

<記入欄>

ゾーン② 3・3・30 立川東大和線沿線地区 についてお答えください



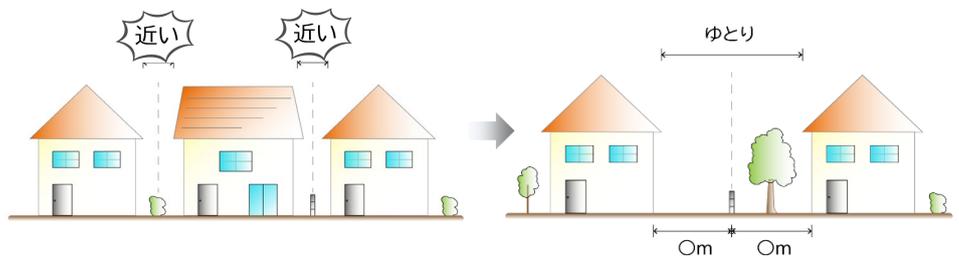
問5-2 『まちづくりの方向性』で示した「後背地の住宅地との調和を図りつつ、沿道にふさわしい街並みの形成を図る」ために、どのようなことが重要だと思いますか。

各項目について、該当する番号を1つ選び、○で囲んでください。

ア 建築物間にゆとりを持たせ、住宅地との調和を図るため、隣地との敷地境界から、一定程度の距離を確保して建築物等を建てられるように規制する。

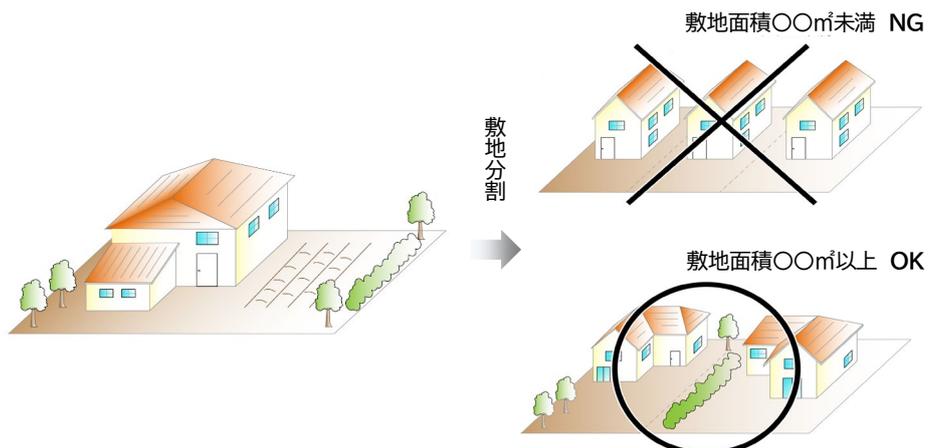
(例：建築物は隣地境界線から0m離して建築する。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



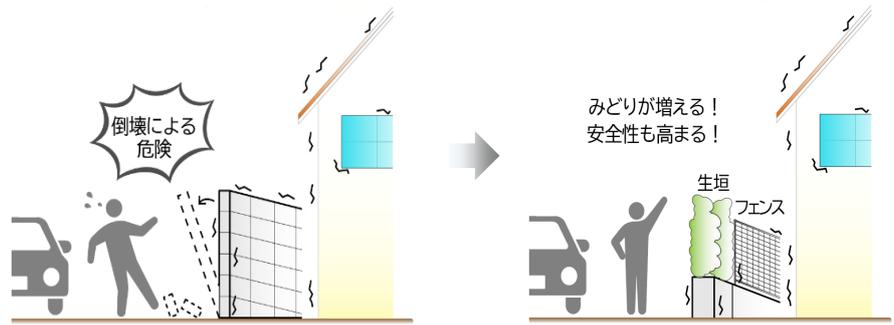
イ まちの防災性の向上やゆとりある良好な市街地環境を形成するため、敷地の細分化を防止するように規制する。(例：建築物の敷地面積は00㎡以上とする。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



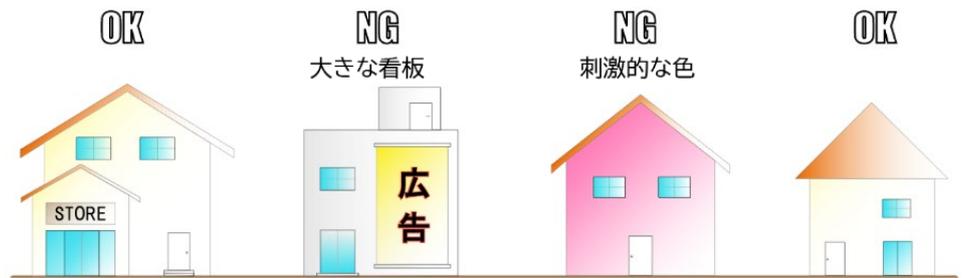
ウ 良好な住環境や震災時の安全性を確保するため、設置する垣・さくの構造を規制する。
 (例：ブロック塀の高さは0mまでとする。高さ0m以上は生垣やフェンスとする。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



エ 周囲の環境との調和を図るため、建築物や看板等の色彩や大きさに配慮する。
 (例：大きな看板の設置を規制する。刺激的な色合いの建築物を規制する。)

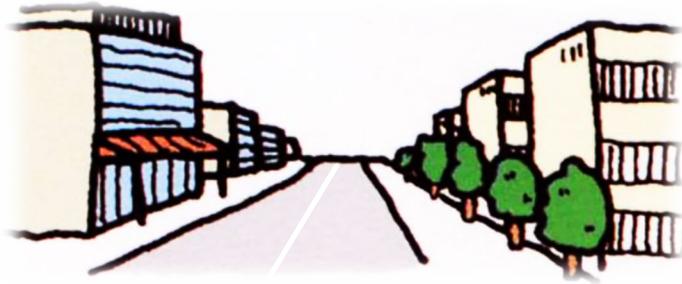
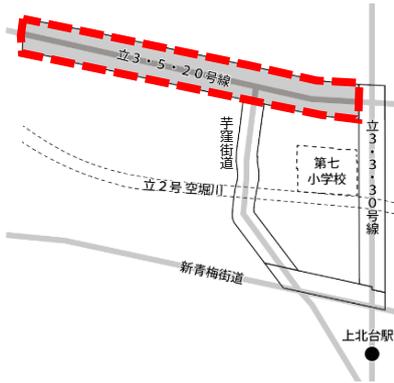
1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



その他、重要であると思うことがあれば記入してください。

<記入欄>

ゾーン③ 3・5・20 東大和武蔵村山線沿線地区 についてお答えください



ゾーン③の用途地域について

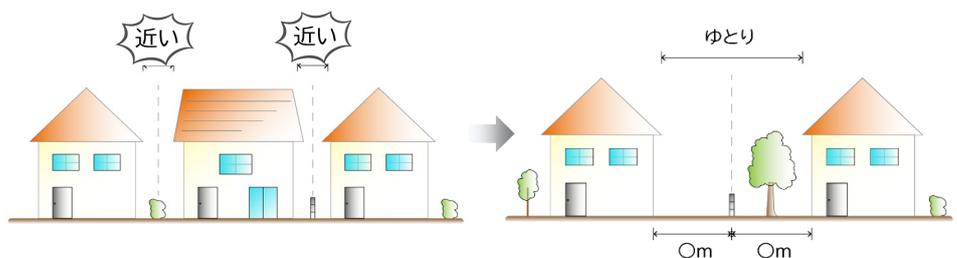
現在、ゾーン③は低層住宅を中心とした「第一種低層住居専用地域」が指定されております。
 今後、幹線道路の機能を活かした土地利用を誘導するため、用途地域の変更を検討しております。

問5-3 『まちづくりの方向性』で示した「生活の利便性に配慮し、住宅、店舗、事務所等が立地する市街地の形成を図る」ために、どのようなことが重要だと思えますか。

各項目について、該当する番号を1つ選び、○で囲んでください。

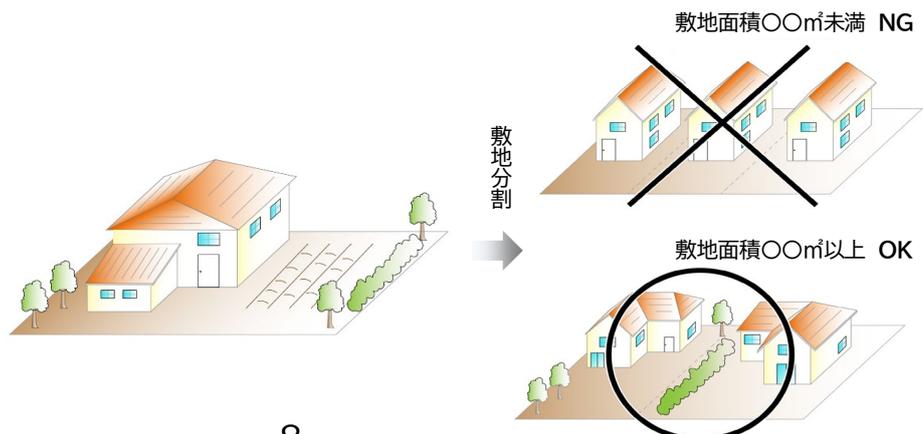
ア 建築物間にゆとりを持たせ、住宅地との調和を図るため、隣地との敷地境界から、一定程度の距離を確保して建築物等を建てられるように規制する。
 (例：建築物は隣地境界線から0m離して建築する。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



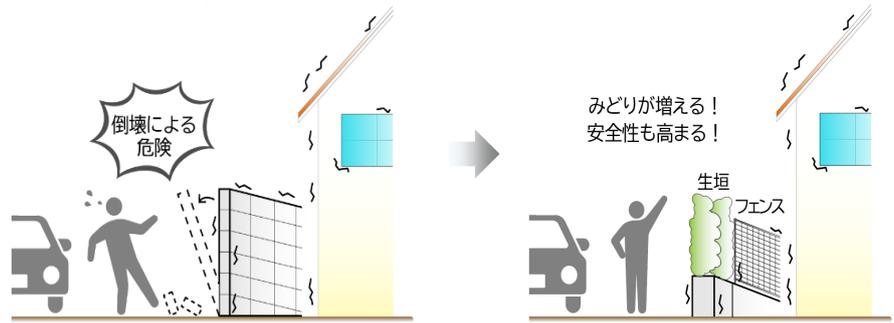
イ まちの防災性の向上やゆとりある良好な市街地環境を形成するため、敷地の細分化を防止するように規制する。(例：建築物の敷地面積は 00m^2 以上とする。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



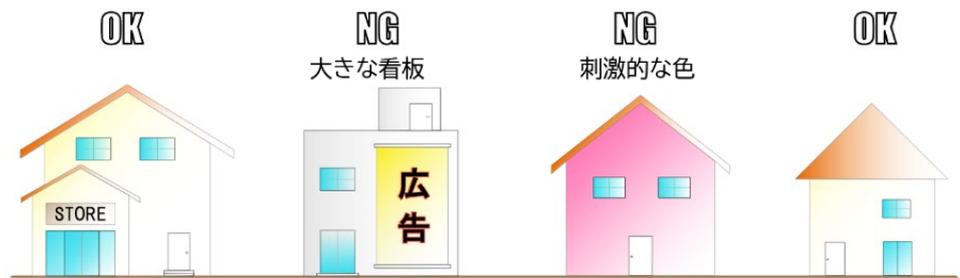
ウ 良好な住環境や震災時の安全性を確保するため、設置する垣・さくの構造を規制する。
 (例：ブロック塀の高さは0mまでとする。高さ0m以上は生垣やフェンスとする。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



エ 周囲の環境との調和を図るため、建築物や看板等の色彩や大きさに配慮する。
 (例：大きな看板の設置を規制する。刺激的な色合いの建築物を規制する。)

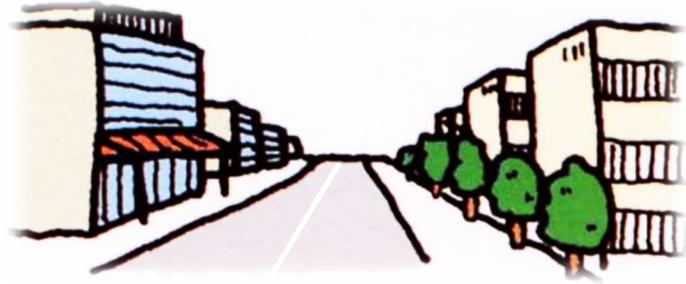
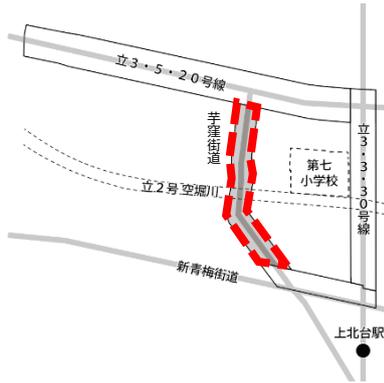
1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



その他、重要であると思うことがあれば記入してください。

<記入欄>

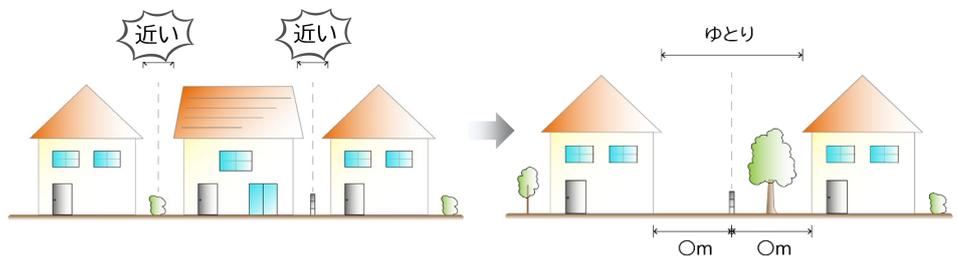
ゾーン④ 芋窪街道沿線地区 についてお答えください



問5-4 『まちづくりの方向性』で示した「生活の利便性に配慮した住宅、店舗、事務所等が立地し、みどりと調和のとれた市街地の形成を図る」ために、どのようなことが重要だと思いますか。
各項目について、該当する番号を1つ選び、○で囲んでください。

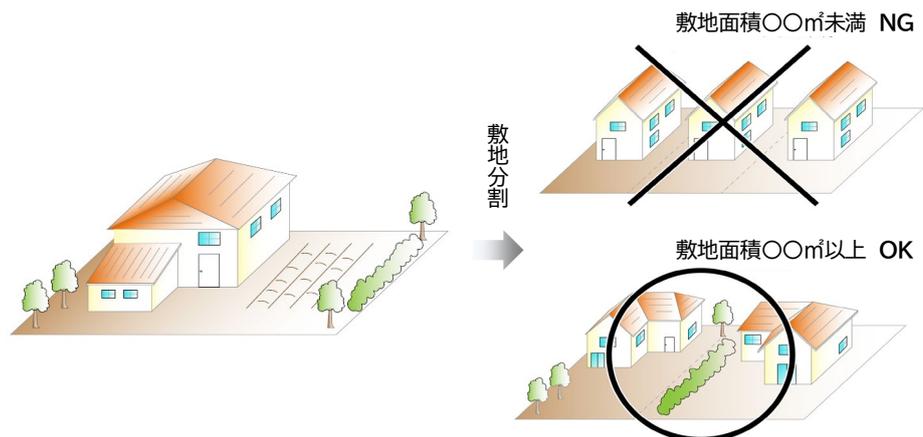
ア 建築物間にゆとりを持たせ、住宅地との調和を図るため、隣地との敷地境界から、一定程度の距離を確保して建築物等を建てられるように規制する。
(例：建築物は隣地境界線から0m離して建築する。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



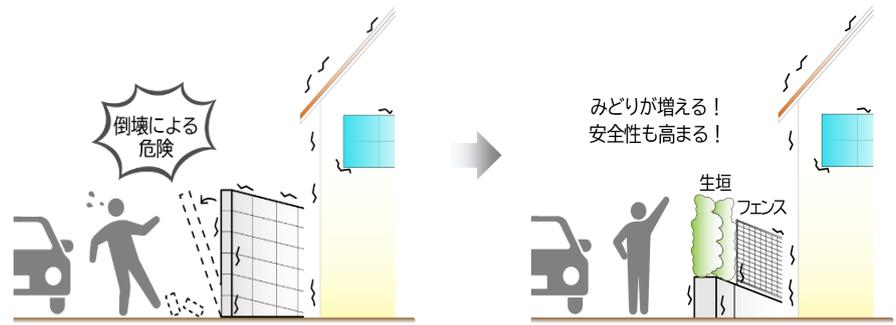
イ まちの防災性の向上やゆとりある良好な市街地環境を形成するため、敷地の細分化を防止するように規制する。(例：建築物の敷地面積は00㎡以上とする。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



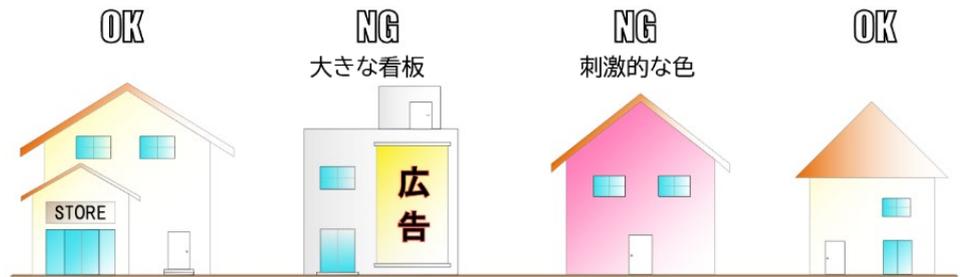
ウ 良好な住環境や震災時の安全性を確保するため、設置する垣・さくの構造を規制する。
 (例：ブロック塀の高さは0mまでとする。高さ0m以上は生垣やフェンスとする。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



エ 周囲の環境との調和を図るため、建築物や看板等の色彩や大きさに配慮する。
 (例：大きな看板の設置を規制する。刺激的な色合いの建築物を規制する。)

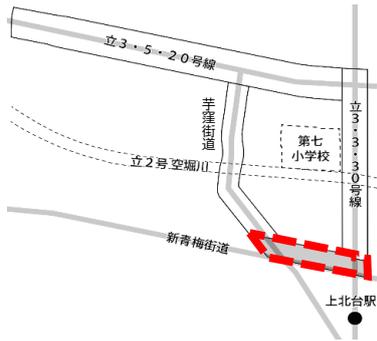
1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



その他、重要であると思うことがあれば記入してください。

<記入欄>

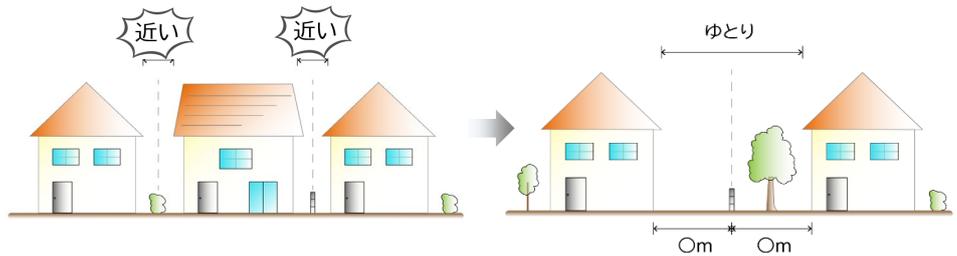
ゾーン⑤ 3・2・4新青海街道沿線地区 についてお答えください



問5-5 『まちづくりの方向性』で示した「後背地の住宅地との調和を図りつつ、沿道利用型の商業・業務施設等が立地する市街地の形成を図る」ために、どのようなことが重要だと思いますか。
各項目について、該当する番号を1つ選び、○で囲んでください。

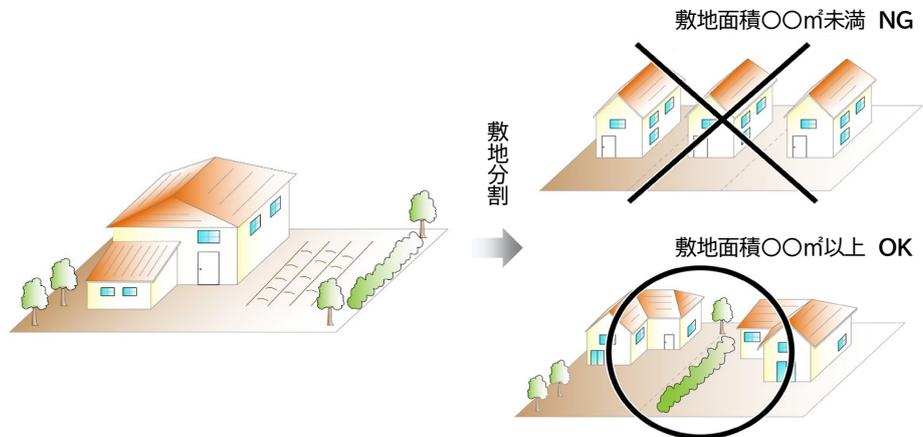
ア 建築物間にゆとりを持たせ、住宅地との調和を図るため、隣地との敷地境界から、一定程度の距離を確保して建築物等建てられるように規制する。
(例：建築物は隣地境界線から0m離して建築する。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



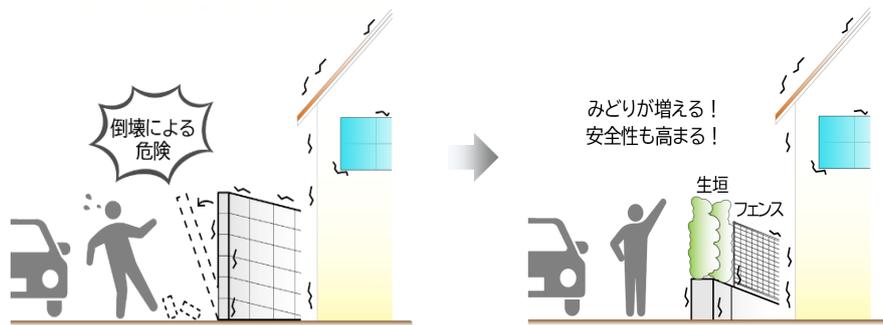
イ まちの防災性の向上やゆとりある良好な市街地環境を形成するため、敷地の細分化を防止するように規制する。(例：建築物の敷地面積は00㎡以上とする。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



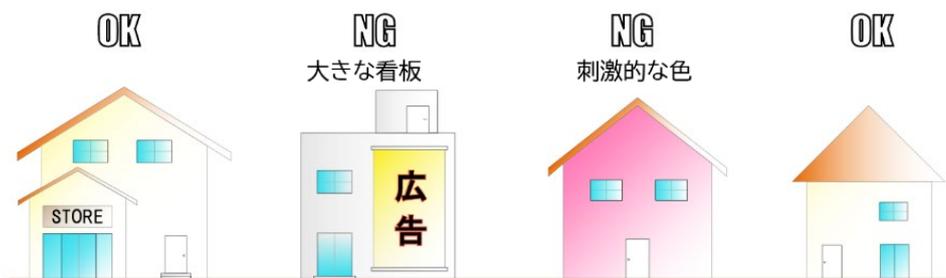
ウ 良好な住環境や震災時の安全性を確保するため、設置する垣・さくの構造を規制する。
 (例：ブロック塀の高さは0mまでとする。高さ0m以上は生垣やフェンスとする。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



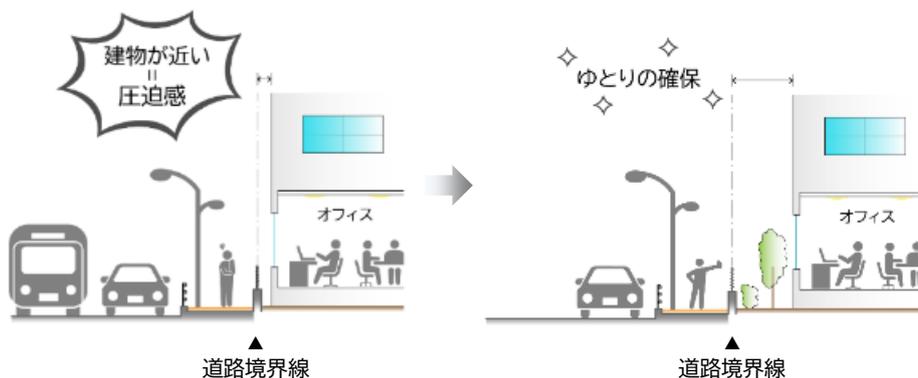
エ 周囲の環境との調和を図るため、建築物や看板等の色彩や大きさに配慮する。
 (例：大きな看板の設置を規制する。刺激的な色合いの建築物を規制する。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



オ ゆとりある歩行空間を形成するため、道路境界線から、一定程度の距離を確保して建築物等を建てられるように規制する。(例：建築物は道路境界線から0m離して建築する。)

1. 重要である
2. やや重要である
3. どちらともいえない
4. あまり重要でない
5. 重要でない



その他、重要であると思うことがあれば記入してください。

<記入欄>

問6 上北台駅北西地区のまちづくりについておたずねいたします

問6-1 その他、上北台駅北西地区周辺の今後のまちづくりについて、ご意見があれば記入してください。

今後のまちづくりのスケジュール

● 令和6年10月

アンケート調査の実施（今回）

● 令和7年2月頃

まちづくりワークショップの開催（予定）

アンケート調査の結果を踏まえながら意見交換を行います。

日時や場所などの詳細については、改めて市公式ホームページ等でご案内いたします。



お気軽にご参加ください！



● 令和7年度
～令和8年度

都市計画（地区計画、用途地域ほか）の検討、
都市計画の案の作成、説明会の開催など

▼ 令和8年度末

都市計画の決定・変更

アンケートは、以上で終了です。

令和6年10月31日（木）までに、返信用封筒に入れてご投函ください。

☆☆☆ ご協力ありがとうございました。 ☆☆☆